

## 取 組 方 針

丸和電業株式会社は、電設資材・電気機器の販売を通して、より豊かで安全・快適な電化社会の実現に貢献できるよう努力しております。また、事業の特性を踏まえ、環境配慮型商品の販路拡大に取り組み環境・社会性面にも配慮し持続可能な社会の実現に向け社員一人ひとりが高い意識を持って行動します。

### 取組方針の宣言について

取組方針は、次の事項を考慮して策定・宣言します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② エコドライブ推進によるCO<sub>2</sub>削減
- ③ 廃棄物の排出抑制とリサイクルを推進

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取り組み内容を全社員に周知します。

2019年10月25日

丸和電業株式会社

代表取締役社長 中西 英文

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標—1	電気量の消費量を、2019年の97,954kwhを基準として2021年までに3%の2,939kwh削減し95,015kwhにする
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 冷暖房の温度設定</li> <li>② 使わない部屋のエアコン、電気はこまめに消す</li> <li>③ 気温に合わせてブラインド、ひざ掛けを使用する</li> <li>④ クールビズ、ウォームビズの実施</li> <li>⑤ 照明の間引き、照明点滅回路の活用</li> <li>⑥ 冷暖房をフル活動せず、分散起動する(部屋の温度が一定になれば数台消すなどする)</li> </ul>

目標—2	自動車燃料の使用に伴う二酸化炭素排出量を、2019年の152,622kg-CO <sub>2</sub> を基準として2021年までに3%の4,579kg-CO <sub>2</sub> 削減し148,043kg-CO <sub>2</sub> にする
具体的な取組	<p>(車両に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① アイドリングストップを実行する</li> <li>② 配達ルート、配達に対する荷物量を見直す</li> <li>③ 営業車内温度・エアコン風量の設定</li> <li>④ エコドライブを心がける(急発進・急ブレーキをしないようにする)</li> </ul>

目標一3	コピーの用紙の使用量を、2019年の573kgを基準として、2021年までに4%の23kg削減し、550kgにする。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 両面・縮小印刷の利用</li> <li>② 裏紙の使用</li> <li>③ 社内に対するお知らせなどは、社内メール等で回覧する</li> <li>④ 紙出力をせず電子化（PDFの活用）</li> </ul>

目標一4	廃棄物の排出量を、2019年の28.5トンを基準として2021年までに5%の1.4トン削減し27.1トンする。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① リサイクルしやすい商品を購入する（ペットボトルなど）</li> <li>② 昼食等を購入する時は、できるだけレジ袋を断る</li> <li>③ 机の汚れなどは、ふきん等を使用する</li> <li>④ 社内日用品等は、詰め替え用品の購入を徹底する</li> <li>⑤ 分別をし、リサイクル・再利用できるものを増やす</li> </ul>

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、全社員に対し周知し、全社員が「具体的な取組」を実行できるよう取り組みます。